

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は8月28日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳消費はほぼ前年並み～価格改定の影響を注視》

【牛乳類の販売動向】

- 飲用等向け乳価の改定が行われた8月1日の翌々週にあたる8/11週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週水準を下回ったものの前年同週比は98.9%と前週(8/4週から)2.9%回復した。
- 牛乳類の内訳を見ると、牛乳が3週連続、成分調整牛乳が32週連続、加工乳が24週連続、乳飲料は5週連続で前年同週水準を下回ったが、加工乳を除く3品目はいずれも前年同週比の減少幅が縮小。特に、牛乳は99.8%と前年並み水準に近づき、2年前の水準を上回った。
- 販売個数の推移においては、牛乳は今年度で最も高い数値となった。暑さによる飲用消費の増加に加え、前週の3連休による日配品の買い控えの反動と推察される。この動きは、昨年度にも同様の傾向が見られた。
- 地域別に見ると、信越、四国、沖縄地域で牛乳類の販売個数が前年を上回った。沖縄県では、県職員や関係機関に県産牛乳消費を呼びかける「県産牛乳消費促進キャンペーン」を8月1日～22日まで実施しており、8/11週は54週ぶりに販売個数が前年超えとなった。
- 一方、平均販売単価はいずれも上昇傾向で推移しており、7/21週との比較では牛乳で+9.9円、成分調整牛乳で+12.2円の価格差となった。前週に比べて販売個数はやや回復したものの、乳価改定に伴う製品価格の上昇と消費の動向は、引き続き注視が必要と考えられる。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の3品目の合計販売個数は、5週連続で前年同週水準を下回った。内訳を見ると、ドリンクタイプは18週連続、個食タイプは21週連続で前年割れとなったものの、前年同週比の減少幅は縮小した。一方、大容量タイプは50週連続で前年実績を上回っている。
- 牛乳類と同様に、販売単価は3品目いずれも上昇傾向で推移している。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、9週連続で前年同週水準を下回った。乳価引き上げに伴う製品価格の改定が影響していると見られるが、減少幅は4週連続で縮小している。販売単価は今年度最高水準を7週連続で更新しており、今後も価格動向と消費への影響について、継続的な注視が必要である。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓
「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009qbz.htm>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

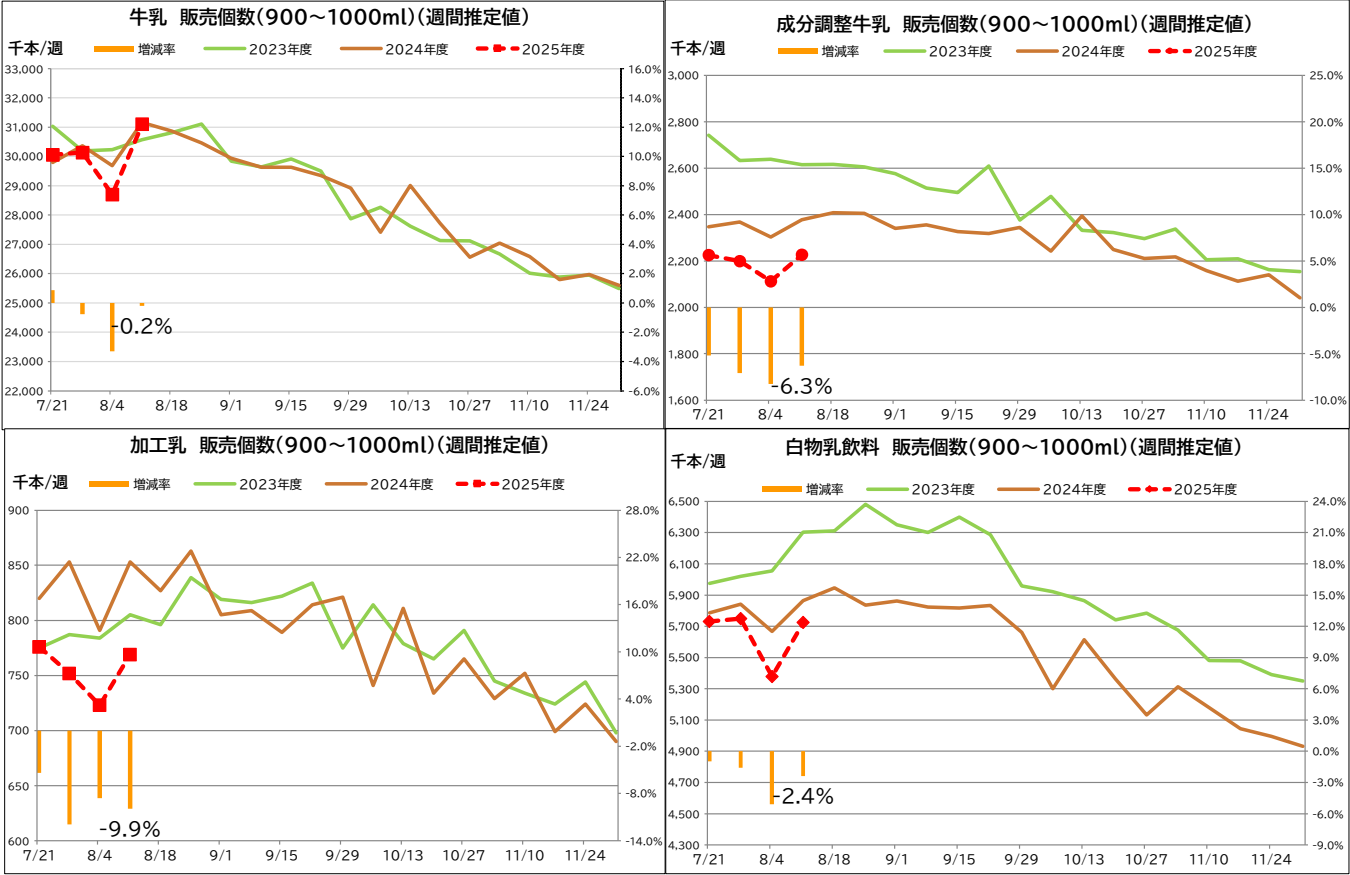
・直近(8/11週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.8%、成分調整牛乳:93.7%、加工乳:90.1%、乳飲料:97.6%。
牛乳類トータルでは同98.9%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は91.0%。

※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (単位:千個、円)

品目	区分	6.23-	6.30-	7.7-	7.14-	7.21-	7.28-	8.4-	8.11-	25.8.11- 22.10.24 価格差	25.8.11- 23.3.20 価格差	25.8.11- 23.7.24 価格差	25.8.11- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	36,948	37,793	37,884	36,914	38,790	38,834	36,922	39,822				
	販売個数前年比	97.7	99.0	102.5	95.3	100.1	98.5	96.0	98.9	43.1	28.2	25.8	9.8
	販売単価	216.2	216.1	216.0	216.1	216.5	218.1	224.9	226.3				
牛乳	販売個数	28,662	29,201	29,323	28,528	30,060	30,133	28,706	31,103				
	販売個数前年比	99.1	99.8	103.4	96.2	100.9	99.2	96.7	99.8	44.9	28.6	27.4	9.9
	販売単価	224.7	224.9	224.7	225.0	225.3	226.8	233.8	235.2				
成分調整牛乳	販売個数	2,146	2,212	2,148	2,190	2,225	2,200	2,113	2,227				
	販売個数前年比	93.7	96.9	95.5	92.6	94.8	92.9	91.7	93.7	45.1	30.3	25.4	12.2
	販売単価	206.6	205.3	206.8	205.0	206.2	208.8	216.3	218.4				
加工乳	販売個数	724	765	751	734	776	752	723	769				
	販売個数前年比	89.0	90.0	96.0	86.0	94.6	88.1	91.4	90.1	41.2	31.3	21.3	11.3
	販売単価	223.4	223.0	223.8	223.0	223.0	226.5	231.4	234.3				
乳飲料	販売個数	5,416	5,615	5,662	5,462	5,730	5,749	5,379	5,724				
	販売個数前年比	93.8	96.9	101.5	93.4	99.0	98.4	94.9	97.6	30.2	20.4	15.7	6.7
	販売単価	174.0	173.9	173.6	173.5	173.2	175.1	179.6	179.9				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(8/11週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上)。

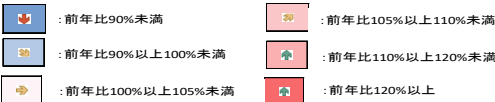
(2)前週(8/4週)との実販売個素での比較では、ドリンクタイプが減少した一方、個食タイプと大容量タイプが増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

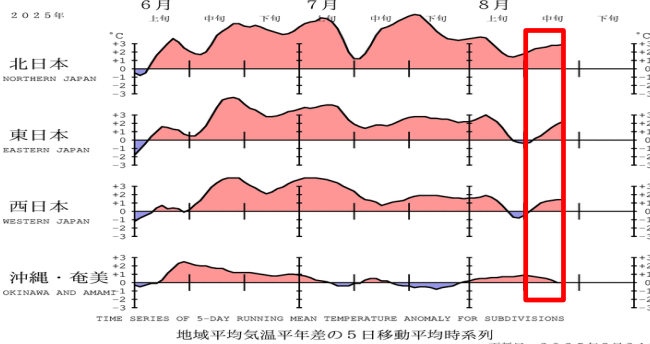
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	6.23-	6.30-	7.7-	7.14-	7.21-	7.28-	8.4-	8.11-
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉



※なお、下地の色が違いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

8/11週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)

